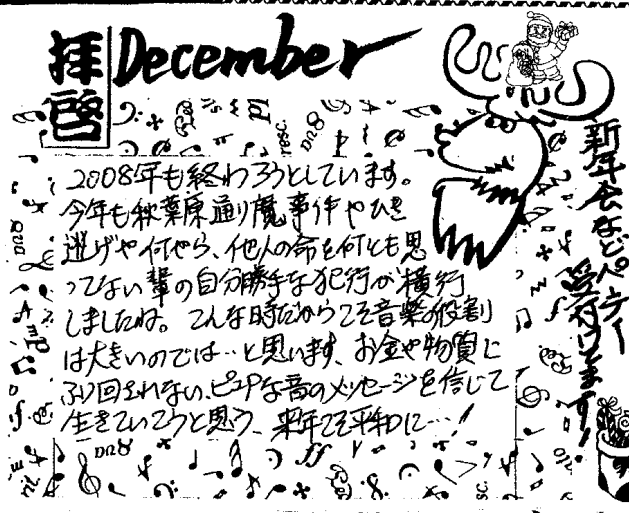
PICKIN' SINGIN' GINZA
Rocky Top かわら版 第115号
ロッキーのHP→www.iverocky.com
2008 11.21 発刊

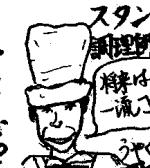
Yeah! マネージャー No.74
作 チーフ井上

拝啓 December



2008年も終わろうとしています。今年も秋葉原通り魔事件やひき逃げや何やら、他人の命を何とも思ってない輩の自分勝手な犯行が横行しましたな。こんな時だからこそ音楽の役割は大きいのでは…と思います。お金や物質に振り回されない、ピュアな音のメッセージを信じて生きていこうと思う、来年こそ平和に…！

スタンレー丸山の情報



調理師免許取得へ…現役ホストの高木君の登場による日本イタ飯ルート1時代が終わった スタンレー丸山(新潟糸魚川)がようやく人生の足固めを始めたのか 調理師免許を取る！とのことで 12/20の試験にチャレンジする。一次国家試験である。昨年くらいからボチボチ勉強を始めてたそうだが いよいよ本番が迫ってきた彼の心の内はどんなものか…？ 何しろ田口マスターもスタッフの山道いくつも持っている資格、違うものにはいかない でも本人は「何だかモヤモヤする」などとの気なことを始めていて 上がらないまま いる。来年のかわら版で結果を報告いたします。乞ご期待！

マスター田口の不幸デラックスコーナー！

買ったばかりのイヤホンの巻…マスター田口は車の中で運転しながら電話に出れるよう携帯電話用のイヤホンを使っている。先日新しく買い直して、うれしそうに愛用していた。ただ難点があり、車から降りる時よくヘッドや服にくっついてしまうことだった。

Pick Up Live 年末大特集！

12/14(日) ブルーグラス クリスマス ナイト
出 ニューアップティバル、ブルボネッツ、ハニーカッターズ プレシアス リトルボーイズ アンタイトルドブルーグラスバンド
若手満載の楽しい夜です！ハニーカッターズは千葉大輔(ギター、バース)を中心にブルーグラス&ポップスを、プレシアスーは日本を代表するバーツト手鳴さんの息子さん、そして日本のフレッドホイト山本さんの息子さんが所属するブルーグラスJrバンド。そして2つの純正学生バンドです！ BC ¥2000

Rocky Top クリスマス week！

毎晩 多数のクリスマスプレゼントが当たります。さらにじゃんけんコイン総取大会で盛り上がりましょう！

12/19(金) **町内会** とにかく楽しいカントリーバンド 新旧多彩なレパートリーあります ¥1700

12/20(土) **タヒチクラブ、越田家** ¥2000
百井亜大輔率いるタヒチはスウィングラス。越田家は越田大輔によるハートウォームなブルーグラス&ポップス

12/21(日) く結成20周年 記念ブレライブ ¥1900
VANQ…バンドメンバーがカルテットをやりたいため日本一のバンド今年で結成20周年を迎える幸早に本バンドがあるがその前にロッキーでブレライブ。ロッキーならではのアットホームな雰囲気でVANQを味わって下さい。

12/22(月) **オールド・Mとストリングバンド ジェリーフィッシュバンド** ¥2000
どちらもマンドリンのケンさんがおります。演奏もしぶく決めてくれますが下ネタ系MCは最高。もはやネタの一つが古典落語の域に達しているかのようだ。

12/23(火) P.P.M フォークナイト ¥2000
出 **PPM.M. スパローズ、P.P.Mシンガーズ**
P.P.Mの音楽は永遠です。美しいトニーメロディーサウンドは時代を越えて受け入れられていくのでしょう！

12/24(水) **チーフ井上バンドの吉田拓郎だもの夜** ¥2000
1.3ステージはバンドで2ステージは弾き語りで。吉田拓郎より吉田拓郎らしいと言われている チーフ井上の熱唱がクリスマスイヴを熱く燃やします！

12/25(木) ブルーグラススペシャルナイト ¥1900
出 **尾崎ブラザーズ&介護班(ニューアップルシード)**
アリガルグラスミュージアムに殿堂入りした日本ブルーグラスの祖、尾崎ブラザーズの息の合った演奏をニューアップルシードが手厚くサポートします。 ～ここまでクリスマス～

12/29(月) ブルーグラス スペシャルナイト ¥1800
出 **Jプロジェクト、ケンタネバーズ、110-ハンマストリングス ブルボネッツ、毎回恒例の企画です！**
年もおしせまった12/31(土) **レモンスライス** (from 九州)

どこへ行くブルーグラス 43

…わたくしチーフ井上がロッキートップに入りブルーグラスと出会ってからの数々の思い出をたどりながら今後ブルーグラスがどこへ行くのかを考察するコーナーだ。

田口マスター時代の動向…小柳さんと亡き後厳しい(笑)田口マスター時代が到来するのだが、今までのそして今後の動向について探したい。テキテーサキットの人気を中心に展開していた2000年前半だったわけだが、ブルーグラスバンドで群を抜いていたのは日本を代表するバンジョーリバーター原聡さん率いるバンジョークラブで、凄腕のメンバー(Gナガワン M安部ちゃん B南大助)による演奏力もさることながら関西魂を爆発させた南大助と原さんのMCのやりとり、そして毎回がコンバンションのようなバンジョー二人羽織、そして原さんのオリジナルソングとまさにブルーグラスを中心に据えためくりめくエンターテイメントショーだった。

めったにない女性ファンが来るブルーグラスバンドでもあった(笑)そしてそれとは対照的にジェントルメンというカントリージェントルメン完コピバンドが好評を博した。Vo&G菅井さん Ma本間さん Bj長谷川さん B手鳴さんによるあまりにもカントリージェントルメンな演奏は感動しつつ笑えるというパフォーマンスだった。画期的だったのは衣装をただそろえるだけでなくちゃんとカントリージェントルメンがジャケットの写真で着たシャツと特注で作るまでのこだわりや長谷川さんのデジタル技を駆使した遊び心満載のアライヤーだった。例えばジョン・ダッティー役の本間さんのステージネームをジョン・ダッキーにしたり、菅井さんをチャーリー・ウォーターにしたり、そんなジョークが固苦しくカントリーやるよりかっこいい印象を与えた。やはりステージパフォーマンスが楽しいバンドというのはお客さんがつく必須条件だろう。ただ店的には曜日にバック・イン・タウンが出来たことでお客さんを分け合う場合もあったり、会社の接待で使うお客さんの激減などにより苦しい状況であることは確かだ。しかしこんな時だからこそRocky Topらしさを出していくのではないかと思う。

28年というRocky Topの歴史を大切にしながら新しい風も吹き込み、とにかく仲間こそブルーグラスカントリーのムードを忘れずにアップルシード、フォルトタキー、町内会、スタッカバンドのような長く続けてるバンドもプッシュしながら、例えば僕がやってる吉田拓郎ナイトのようなかけ離れてはいるが敷居が高くないロッキーならではのバンドをとめたりというバランスだろう。そしてブルーグラスバンドの皆さんには楽しいステージングを期待したい。最後に何よりマスター田口がでしゃばり過ぎないように…(でしゃばりなくなってもつまらないが…)